平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月12日

上 場 会 社 名	松尾電機株式会社	上場取引所	大
コ ー ド 番 号	6969	URL	http://www.ncc-matsuo.co.jp/
代 表 者	(役職名)代表取締役社長執行役員	(氏名)清水 巧	
問合せ先責任者	(役職名)取締役執行役員総務部門長兼経理部門長	(氏名)網谷 嘉寛	(TEL)(06)6332-0871
四半期報告書提出予定日	平成25年２月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	4,788	1.0	△315	―	△309	―	△502	―
24年３月期第３四半期	4,741	△13.2	△217	―	△197	―	△283	―

（注）　包括利益　25年３月期第３四半期　△417百万円(―%)　24年３月期第３四半期　△385百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	△19.53	―
24年３月期第３四半期	△11.01	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	9,505	6,812	71.7
24年３月期	10,176	7,269	71.4

（参考）　自己資本　25年３月期第３四半期　6,812百万円　24年３月期　7,269百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	―	―	1.50	1.50
25年３月期	―	―	―		
25年３月期(予想)				1.50	1.50

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	△6.0	△450	―	△450	―	△600	―	△23.32

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　__社（社名）　　、除外　　__社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	26,220,000株	24年３月期	26,220,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	488,040株	24年３月期	484,167株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	25,733,829株	24年３月期３Ｑ	25,740,667株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・ 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・ 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・ 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・ 3

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・ 6
（３）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（４）セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界の状況は、スマートフォンの需要拡大による出荷数増加があったものの、昨年の地上デジタル放送移行の反動による薄型テレビの大幅な需要の減少及び中国の景気減速により、前年同期に比べて生産高が大幅に減少しました。

このような環境のもと、当社グループの状況は、小型携帯電子機器分野の需要は堅調に推移しましたが、第２四半期連結会計期間以降に一部の製品においてお客様の使用条件と当社推奨条件の不整合による売上高の減少が発生し、当第３四半期連結会計期間にはカーエレクトロニクス分野向けの需要が減少しました。この結果、当第３四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、47億８千８百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。当社グループの損益につきましては、当第３四半期連結会計期間の売上高の減少、タンタル材料価格の高止まり及び売上高に応じた費用管理計画の未達成により、営業損失３億１千５百万円（前年同四半期比９千７百万円悪化）、経常損失３億９百万円（前年同四半期比１億１千１百万円悪化）となりました。また、株価の下落に伴う投資有価証券評価損及び前記の製品使用条件の不整合に伴う製品不具合対策損失の発生により、四半期純損失は５億２百万円（前年同四半期比２億１千９百万円悪化）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①タンタルコンデンサ事業

売上高は、カーエレクトロニクス分野及び小型携帯電子機器分野向けの販売が増加した結果、39億８千６百万円（前年同四半期比4.0%増）となり、セグメント利益は１億８百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

②回路保護素子事業

売上高は、ホームエレクトロニクス分野向けの販売が減少した結果、５億８千４百万円（前年同四半期比13.3%減）となり、セグメント利益は１千７百万円（前年同四半期比74.5%減）となりました。

③その他

主として、フィルムコンデンサの売上高が、主に産業用電子機器分野向けの販売が減少した結果、２億１千７百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、セグメント損失は７千万円（前年同四半期比４千３百万円悪化）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ６億７千１百万円（△6.6%）減少し、95億５百万円となりました。流動資産は、同６億３千７百万円（△10.1%）減少し、56億８千８百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が６億３千４百万円減少したこと等によるものです。固定資産は、同３千４百万円（△0.9%）減少し、38億１千６百万円となりました。これは主として投資有価証券の時価の下落により投資その他の資産が５千３百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ２億１千４百万円（△7.4%）減少し、26億９千２百万円となりました。流動負債は、同２億２千４百万円（△10.4%）減少し、19億３千２百万円となりました。これは主として短期借入金が１億２千万円増加したものの、支払手形及び買掛金が２億３千５百万円減少したこと等によるものです。固定負債は、同１千万円（1.4%）増加し７億６千万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ４億５千７百万円（△6.3%）減少し、68億１千２百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が８千４百万円増加したものの、四半期純損失の計上及び利益剰余金の配当を行ったこと等により利益剰余金が５億４千１百万円減少したこと等によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月６日に公表しました数値を修正しています。内容につきましては、本日(平成25年２月12日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,919,514	1,929,707
受取手形及び売掛金	2,514,299	1,879,737
有価証券	92,295	62,131
製品	791,778	936,722
仕掛品	561,382	446,768
原材料及び貯蔵品	411,764	402,532
その他	37,484	33,241
貸倒引当金	△2,528	△1,883
流動資産合計	6,325,991	5,688,957
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	15,658,973	15,738,858
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,320,474	△14,419,759
機械装置及び運搬具（純額）	1,338,498	1,319,098
その他	6,761,218	6,806,602
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,219,991	△5,227,665
その他（純額）	1,541,226	1,578,936
有形固定資産合計	2,879,725	2,898,034
無形固定資産	29,454	30,595
投資その他の資産		
投資有価証券	920,645	867,382
その他	23,173	22,980
貸倒引当金	△2,264	△2,264
投資その他の資産合計	941,554	888,098
固定資産合計	3,850,734	3,816,728
資産合計	10,176,725	9,505,686

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,002,581	767,430
短期借入金	700,000	820,000
未払法人税等	16,168	11,138
設備関係支払手形	67,923	59,133
その他	369,832	274,363
流動負債合計	2,156,506	1,932,066
固定負債		
繰延税金負債	122,612	126,029
退職給付引当金	533,428	541,875
環境対策引当金	9,322	9,322
資産除去債務	6,820	6,915
その他	78,305	76,769
固定負債合計	750,487	760,912
負債合計	2,906,994	2,692,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	1,868,707	1,327,604
自己株式	△84,355	△84,807
株主資本合計	7,345,210	6,803,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△75,226	9,213
繰延ヘッジ損益	△253	△161
その他の包括利益累計額合計	△75,479	9,051
純資産合計	7,269,731	6,812,707
負債純資産合計	10,176,725	9,505,686

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	4,741,164	4,788,332
売上原価	3,900,066	4,076,374
売上総利益	841,098	711,958
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	390,501	380,481
退職給付費用	30,813	24,180
貸倒引当金繰入額	92	－
その他	637,366	622,754
販売費及び一般管理費合計	1,058,773	1,027,417
営業損失（△）	△217,675	△315,459
営業外収益		
受取利息	620	440
受取配当金	21,941	19,783
その他	11,142	5,254
営業外収益合計	33,704	25,478
営業外費用		
支払利息	5,823	7,665
為替差損	7,494	11,189
その他	581	571
営業外費用合計	13,899	19,426
経常損失（△）	△197,871	△309,407
特別利益		
固定資産売却益	－	853
特別利益合計	－	853
特別損失		
固定資産除却損	3,003	2,889
投資有価証券評価損	89,687	127,906
製品不具合対策損失	－	56,534
特別損失合計	92,690	187,330
税金等調整前四半期純損失（△）	△290,561	△495,884
法人税、住民税及び事業税	9,532	6,611
法人税等調整額	△16,638	－
法人税等合計	△7,106	6,611
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△283,455	△502,496
四半期純損失（△）	△283,455	△502,496

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△283,455	△502,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101,734	84,439
繰延ヘッジ損益	△67	91
その他の包括利益合計	△101,801	84,531
四半期包括利益	△385,257	△417,965
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△385,257	△417,965
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注)３
	タンタルコンデンサ事業	回路保護素子事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,831,982	673,824	4,505,806	235,358	4,741,164	―	4,741,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―	―
計	3,831,982	673,824	4,505,806	235,358	4,741,164	―	4,741,164
セグメント利益又は損失(△)	118,633	67,800	186,434	△27,654	158,780	△376,455	△217,675

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△376,455千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注)３
	タンタルコンデンサ事業	回路保護素子事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,986,054	584,379	4,570,433	217,899	4,788,332	―	4,788,332
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―	―
計	3,986,054	584,379	4,570,433	217,899	4,788,332	―	4,788,332
セグメント利益又は損失(△)	108,416	17,308	125,724	△70,663	55,061	△370,520	△315,459

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△370,520千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。